

# 山岳安全対策等緊急整備事業

平成26年度補正予算額  
200百万円

国立公園の自然風景は、火山によって形成されている地域が多い。  
火山そのものが、自然風景地のひとつであり、利用者の興味対象ともなっている。

日本は多くの火山を  
有している

全国の火山数 110 火山  
国立公園内の火山数 62 火山

火山防災協議会の設置数

全国の設置数 34協議会  
国立公園内の設置数 30協議会

火山ガスによる  
利用規制

阿蘇山、立山室堂 等

山岳地域における  
火山以外の災害

暴風雨、落雷、積雪等の  
気象現象を起因とする災害

被害をもたらす噴火が起こった国立公園内の主な火山  
有珠山、雲仙普賢岳、三宅島雄山、阿蘇山、桜島 等

**国立公園の山岳地域は火山噴火等の  
自然災害に遭遇する可能性が高い**

自然災害の発生のおそれが高い地域の環境省所管地において、  
公園利用者の安全確保にかかる施設を緊急に整備する必要がある

**既存施設の改修や補強、情報提供等の整備を実施する**

事業スキーム

国による直轄整備 ※整備工事については民間団体等に請負